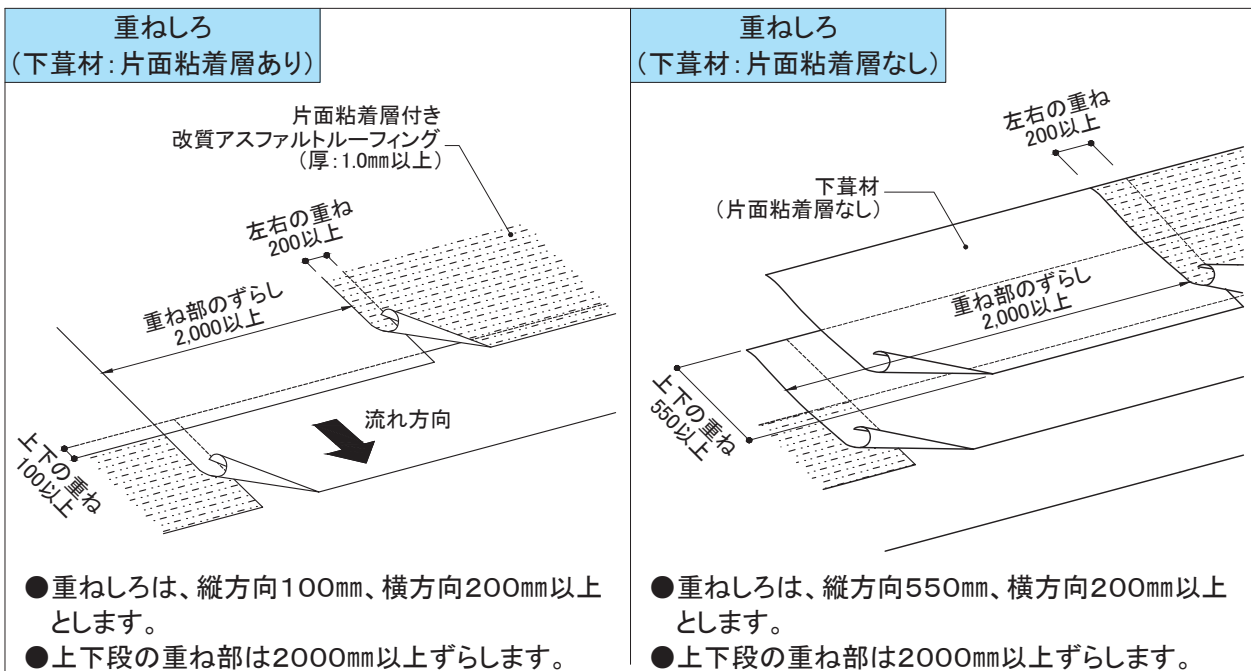


## 9 センタールーフ標準施工法

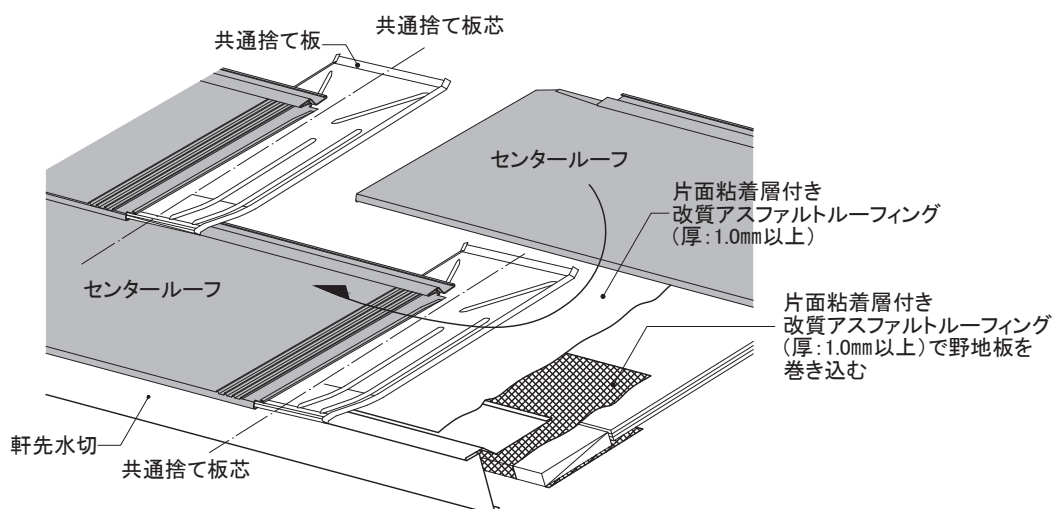
### 9-9 下葺材の施工(防水強化仕様)

勾配2.5寸以上3.5寸未満の緩勾配屋根

- 本下葺材施工仕様は屋根勾配2.5寸以上3.5寸未満の緩勾配屋根に適用します。
- 下葺材はP211表より、片面粘着層付き改質アスファルトルーフィング、アスファルトルーフィング940または改質アスファルトルーフィングを使用します。
- 共通捨て板は図のように施工します。
- 棟換気部材などを設置する場合は、各換気部材メーカーの設置仕様に従ってください。
- 下葺材の施工後、垂木の位置が分かるように墨出しを行ってください。



#### 共通捨て板・板金取り合い部



- 野地板腐朽防止のため、軒先水切施工前に片面粘着層付き改質アスファルトルーフィングで野地板の軒先先端を巻き込んでください。
- 板金役物の接合部は必ずシーリング処理を行います。
- センタールーフの共通捨て板は本体左右接合部に図のように施工します。共通捨て板の中心がセンタールーフ本体右端部となるよう位置を合わせて取り付けます。上下の共通捨て板が重なるような割り付けは避けてください。
- 共通捨て板には、本体・付属部材の釘・ビスなどで孔をあけないでください。